

元気なまち いわき「ふるさと納税」寄附金

お礼の品は
選りすぐり!



いわき市では、「元気なまち いわき ふるさと寄附金（ふるさと納税）」として寄附をお受けしております。応援、ご協力をお願いいたします。

○ 寄附金の使い道

寄附の使い道を次の8項目からお選びいただけます。

1. まちの魅力や知名度の向上
2. 中心市街地の魅力アップ・活性化
3. 豊かな自然に包まれた中山間地域の再生
4. 足腰の強い地域経済・産業の創出
5. 文化・スポーツを核とした地域ブランディング
6. 子育て・教育先進都市の実現
7. 市民がいまきと暮らせる環境づくり
8. 市におまかせ

みんなで
いわきを応援すっぺえ～!



フラおじさん
(いわき観光情報ナビゲーター)

○ 寄附の手続き

次のWebサイト（ふるさと納税ポータルサイト）からのお申し込みが便利です。

- ・ふるさとチョイス (<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/07204>)
- ・楽天ふるさと納税 (<http://www.rakuten.co.jp/f072044-iwaki/>)

○ お礼の品

いわき自慢の産品を100品目以上用意しております。

詳しくは、上記の「ふるさと納税ポータルサイト」をご覧ください。

住所（送付先）の変更やメール送信を希望される場合は、地域医療課までご連絡をお願いします。

【いわき医療ふるさと便 発行元（お問合せ先）】

〒973-8408 福島県いわき市内郷高坂町四方木田191
 いわき市 保健福祉部 地域医療課
 TEL : 0246-27-8572 FAX : 0246-27-8573
 Mail : chiikiiryo@city.iwaki.lg.jp

いわき医療ふるさと便

いわき市 保健福祉部
 地域医療課
 令和2年1月号

いわきの医療の
 「いま」をお届けします!



平成30年「医師・歯科医師・薬剤師統計」の結果

厚生労働省が2年に1度実施している「医師・歯科医師・薬剤師統計」の平成30年12月31日現在の調査結果が、昨年12月に公表されました。

いわき市の医師数などは、次の通りです。



○ 医師数

	病院	診療所	計	H28調査との比較
いわき市	316	257	573	+12(+2.1%)
福島県	2,488	1,331	3,819	+99(+2.7%)
全国	208,127	103,836	311,963	+7,204(+2.4%)

いわき市は、平成28年と比較すると、病院勤務医師が12人増加したものの、診療所医師は同数（増減なし）で、全体では12人の増加に留まりました。

○ 人口10万人あたりの医師数

	病院	診療所	計	H28調査との比較
いわき市	92.1	74.9	167.1	+5.9(+3.7%)
福島県	133.5	71.4	204.9	+9.2(+4.7%)
全国	164.6	82.1	246.7	+6.6(+2.7%)

いわき市は、平成28年から5.9人増加（病院勤務医師が4.7人増、診療所医師が1.1人増）しましたが、病院勤務の医師数は、全国の約56%、福島県の約69%しかいません。

【裏面へ続く】

○医師平均年齢

	病院	診療所	全体	H28調査との比較
いわき市	52.0	61.8	56.4	+0.7
福島県	47.4	62.1	52.6	+0.1
全国	44.8	60.0	49.9	+0.3

いわき市は、平成28年と比較すると0.7歳高齢化（病院勤務医師+0.3歳、診療所医師+1.3歳）しており、全国や福島県と比較すると、病院勤務医師の平均年齢が大幅に高い状況となっています。

○主たる診療科別にみた人口10万人あたり医師数（代表的な診療科のみ抜粋）

	内科	外科	小児科	産婦人科	整形外科
いわき市	40.8	9.9	0.6	4.4	16.6
福島県	44.0	12.1	0.4	6.4	15.6
全国	47.8	10.9	0.7	8.5	17.3

※主たる診療科別：複数の診療科に従事している場合の主として従事する診療科と、1診療科のみに従事している場合の診療科。

○まとめ

全国の医師数が増加する中、いわき市の医師数も増加しましたが、人口あたりの医師数は、全国や県と比べると依然として大幅に少なく、平均年齢も高い状況にあり、引き続き医師確保が重要な課題となっています。

○大学関係者の皆様へ～寄附講座の開設について～

市では、市内の病院を運営する法人と市が連携して、医学部を有する大学に寄附講座を開設する「共創型・地域医療寄附講座開設事業」に取り組んでいます。寄附講座開設の条件等詳細については、地域医療課へお問い合わせください。

○医学生の皆様へ～修学資金制度をご利用ください～

医学生を対象とした修学資金制度を有するいわき市内の各医療機関の制度一覧を同封しましたので、ご覧ください。

詳細な資料が必要な場合は、お気軽に地域医療課まで御連絡ください。

令和元年台風第19号による被害

昨年10月、台風第19号の影響により、夏井川をはじめとする複数の河川で越水や堤防が決壊し、8名の市民が犠牲となりました。また、7,000棟以上の建物が浸水被害を受け、その中には浄水場も含まれており、一時約45,000戸が断水するなど、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

市内の12の医療機関も浸水被害等があり、そのうち7医療機関が休診を余儀なくされましたが、懸命な復旧作業により、1月20日現在で5医療機関が診療再開（一部再開も含む）しております。市では、下記「医療施設等災害復旧費補助金」の申請手続きを補助し、被災医療機関の早期復旧に協力しています。

【主な支援策】

・医療施設等災害復旧費補助金

要件該当の医療施設等の建物や医療設備等を復旧するための費用の一部を補助。

・グループ補助金

グループを形成した事業者が行う施設復旧等の費用の一部を補助。



いわきFC 2020年JFL参戦！！

いわきFCは、2015年「いわき市を東北一の都市にする」ことを目標に誕生しました。結成4年目となる昨秋11月、JFL（日本フットボールリーグ）昇格を賭けて行われた「全国地域サッカーチャンピオンズリーグ2019」で優勝し、JFL理事会での審査を経て、**JFL入会が正式承認されました！**



Jリーグ参入要件 2,000人の観客動員！

3月15日のJFL開幕から11月まで、全30試合（ホーム15、アウェイ15）の熱い戦いが始まります。

J3への昇格条件は、JFLでの成績はもちろん、ホームゲームの1試合平均入場者数が2,000人以上必要です。皆さんの熱い応援をお願いします！

2020年JFL参加チーム

